



日野学園だより

No. 223



品川区立日野学園

令和8年4月30日

校長 守屋 直孝

ホームページ URL <https://hinogaku.shinagawa.andteacher.jp/>

E-mail hinogakuen@city.shinagawa.tokyo.jp

ホームページはこちらから



21周年に向けて「つなぐ」～感謝と絆 笑顔の輪～

統括副校長 倉次 里絵

目 黒川の桜の葉が青々と育ち、川面の輝きとともに、ほとりで思い思いに憩う人たちを楽しませてくれています。

この目黒川の大崎橋広場を拠点に、毎月第二土曜日の朝9時から1時間、地域清掃が行われています。これは、本校の児童生徒会役員が中心となって、五反田商店街振興組合の皆様が主催する「クリーン五反田」と共に活動しているもので、昨年度、積極的なボランティア活動の継続が認められ、「品川区児童・生徒教育長表彰」をいただいた取組です。今年度初めての活動では、児童生徒会役員を筆頭に、20名近くの5～9年生が自主的に参加し、また、1年生から4年生は保護者の方の同伴のもと、10家庭以上の方々に参加くださいました。

参加する中で、集合時に、何人もの方から「今日初めて来ました」とお声を掛けていただき、この活動の輪が着実に広がっていることを実感し、とても嬉しく、励まされました。一方、拾い上げたごみは、空き缶、たばこの吸い殻等、必ずしも子どもたちが落とした物ばかりではありませんでした。ごみを拾いながらこのことを話題にされたご家庭も少なくないのではないのでしょうか。また、このことの解決は、責任ある大人に成長するために、また、よりよいまちづくりに向けて、避けて通れない課題の一つと言えるのではないのでしょうか。それにも増して、休みの日の朝、地域清掃に参加することを自分で決め、時には友達と談笑しながら、一生懸命に取り組む姿は、実に清々しく、頼もしく誇らしい光景でした。

自分のもつ時間や力を、自分以外の誰かのために生かすことで、自分も満たされることがあります。さらに、身近に自分以外の人が存在があり、共に励まし合いながら取り組むことができることは何と幸せなことでしょう。時には問題点も見えてくるかもしれませんが、そんなときこそ、同じ方向を向く仲間と知恵や力を寄せ合い、解決し、さらなるチャンス、価値を創造していくことのできる人に、日野学園の子どもたちが育っていくことをつよく願います。地域清掃を共に取り組んでくださる方々の存在、思いを通して、子どもたちは確実に成長し、このまちの一員としての自覚を養う機会を得ています。

地域清掃に限らず、私たち日野学園がお世話になっているこのまちは、人々の幸せを思い願い、様々な知恵や工夫やアクションで新たな価値を生み出そうと励んでいる志の高い方々の営みに支えられています。今年度、「ウェルビーイングスクールひのがく」の実現に向けた探究的な学習を『ウェル探(たん)』と称して、市民科の学習の中で行っています。このまちで活躍される地域の方々の御支援をいただきながら、児童生徒自らが、自分自身と向き合い、「心のふるさと」であるこのまちの未来についても思い考えていく機会にしたいと考えます。

最後になりましたが、保護者の方々におかれましては、4月の全体保護者会には体育館がいっぱいになるほど多くの皆様にご出席いただきました。また、希望者対象の個人面談の機会をご利用いただくなど、日頃より本校の教育活動に関心をお寄せいただきありがとうございます。

5月1日に本校21周年目の開校記念日を迎えます。これまで多くの方々から御理解御協力をいただきましたことを改めまして深謝いたしますとともに、これからの新しい日野学園の歩みにも変わらずの御理解御支援を改めましてお願い申し上げます。

教育目標である「国際社会で自己実現を果たす子どもの育成」を「学力の育成」と「生活力の育成」の2本の柱を中心として実現していきます。

学年が目指す「学力」と「生活力」 ～学年主任より～

	学力の育成	生活力の育成
一年生	<p>【しっかりと話を聞き、考えを伝える】 ○聞く力は、すべての学習の土台です。相手をよく見て話を聞けるように指導します。自分の考えをもてるように時間を確保します。小グループでの交流からクラス全体へと広げ、多様な考えがあることに気付かせます。</p>	<p>【みんなの時間を大切に・思いやりをもって】 ○集団生活では、一人一人が時間を守ることが大切なことだと気付かせます。 ○係活動などを通して、友達と一緒に関わるよさや楽しさを感じられるようになり、助け合ったり励まし合ったりする姿が見られます。互いに認め合えるように指導します。</p>
二年生	<p>【自分の思いや考えを伝える】 ○思いや考えを表現するための様々な言葉を学び、進んで話したり書いたりしようとする姿勢を育みます。 ○思いや考えを友達と伝え合い、交流する機会を多く設けます。聞くときは友達の話や言葉に耳を傾け、相手の思いや考えを理解し、認め、よさに気付く力を伸ばします。</p>	<p>【思いやりをもって気持ちよく関わり合う】 ○相手の気持ちや受け止め方を想像して、言葉遣いや行動、接し方を考えるよう日常的に声掛けをします。お互いのよさに気付くために、友達との遊び方や関わり方を支援します。 ○みんなが気持ちよく、穏やかに生活するために、ルールやマナーを守り、係や当番活動を協力して行うよう支援します。</p>
三年生	<p>【考えを広げ、考えを深める】 ○交流の場を多く設けて違う考えや感じ方に気付かせます。別の考え方を問いかけて思考の幅を広げます。 ○話をよく聞くことを促します。先生や友達の話をつきかきかけに考えることで、自分の考えを深め、自ら学ぶ心を伸ばします。</p>	<p>【前向きに笑顔で取り組む】 ○3年生は興味・関心が広がり、友達関係が広がる時期です。可能性の芽を摘まないように「上手だね」「すごいよ」と声を掛けて前向きに取り組む姿勢を育みます。 【あいさつを大切にする】 ○あたたかい一言を添える会話を習慣付け、コミュニケーション力を高めます。</p>
四年生	<p>【しっかりと聞き、自ら学び表現する子】 ○話をよく聞き、助言に素直に耳を傾け、友達のよい考えや望ましい行動から学び、自分を高める一年にしていきます。 ○友達の意見や考えについて自分とはどこが違うのか、どう思うのか考えを深め、伝え合う力を高め、学び合いを深めます。</p>	<p>【仲間と共に喜び、努力し伸びようとする子】 ○学年目標は「リーダーシップ」。努力を惜しまず仲間とともに協力する学年にします。 ○ブロックリーダーとしての自覚をもち、切磋琢磨できるようにします。下級生をまとめるだけでなく、学習態度、休み時間の過ごし方、廊下の歩き方等、日常生活においても4年生の姿が手本となります。</p>
五年生	<p>【自学自習の意識の確立】 ○教科担任制の授業が始まります。担当教員が興味関心を高める学習活動を展開するとともに、定期考査の開始を意識した、自学自習の意識の向上を図ります。 ○各教科の学習活動や課題に粘り強く取り組み、自分の力を高めていこうとする姿勢を伸ばします。</p>	<p>【積み重ねを大切にして、自律を目指す】 ○「日進月歩～自律～」が学年目標です。一日一日の学校生活を大切にしながら、学習や生活の仕方を調整・工夫する力を高めていきます。 ○今までの学びや積み重ねを生かし、どのような言動や態度がその場や相手にふさわしいかを判断する力を伸ばします。</p>
六年生	<p>【前期課程の総まとめ、確かな学力を】 ○「学びの主体者となる。」ことを意識して、発言したり交流したりする中で協働的な学びの良さを見出していきます。 ○今年度から定期考査は5教科になります。効果的に自主学習を進めるために、自分に合った学習方法を見つけ、自主学習の定着を図ります。</p>	<p>【互いを尊敬し、信頼を生み出す集団】 ○学年目標は「Trust & Respect!! (信頼と尊敬)」です。昨年度目標であった尊敬し合える関係の先に、信頼が生み出せる人間性を目指します。 ○集団行動のルールを守ることが徹底します。時間や期限を守り、周りを大切にするために、一人一人が意識を高め生活します。</p>

	学力の育成	生活力の育成
前期課程五組	<p>【個に応じた指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文字や計算等の生活に即した学習に重点を置き「できた」「わかった」「楽しい」という気持ちを大切に、主体的に学習しようとする気持ちを育てます。 ○話の内容を聞き取る力や、相手に伝わるように話すために必要なコミュニケーションスキルを高めます。 	<p>【日常生活に必要な力を付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「日常生活の指導」では一人一人の発達段階に応じて身辺自立を確立します。 ○「生活単元学習」等で、児童の実生活に即した単元計画を立て、季節行事・公共施設の利用方法・栽培・収穫・調理・洗濯・手芸等の幅広い学習に取り組み、将来の自立生活に必要な知識と経験を豊かにします。
七年生	<p>【基礎・基本の定着を目指す】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業をしっかりと受ける体制を整える、忘れ物をしないなど、授業準備を確実に行う。話の聞き方、発言の仕方など、授業でのルールを身に付けていきます。 ○家庭学習の習慣化 授業で学習した内容を身に付けるため、家庭学習を行い、その日に学習したことを復習したり、課題を確実に行ったりすることの習慣化を目指していきます。 	<p>【基本的な生活のリズムを整える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○時間を守るようにします。(登校時間、チャイム着席など) ○ルールやマナー(挨拶、言葉遣い、身だしなみ、服装、不要物など)の必要性を理解し、これらを守り、規律ある生活ができるようにします。 ○整理整頓、日直、給食・清掃などの当番活動など、集団生活で一人一人が果たすべき役割を意識して行動できるようにします。
八年生	<p>【基礎学力の定着・思考力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の確立と工夫 基礎学力を定着させるために、学習習慣の確立と内容の工夫を図り、成果を実感できるようにしていきます。 ○自分に合った学習方法の定着 主に定期考査前の学習で、様々な学習方法を試すことで、自分にとって適切な学習方法を知り定着させていきます。 ○サマースクールをきっかけに進路に目を向けていきます。 	<p>【最上級ブロックとしての自覚と決意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○当たり前のことを当たり前に行うことを基盤とし、それを積み重ね、社会に通用する力を身に付けていきます。 ○集団力の向上 → 運動会(集団行動)、文化祭を成功させようとする意欲を高めていきます。 ○マナーとルールの徹底 → 周りの人のことを考えた、ハピネスな態度を育成していきます。 ○人間力の向上 → 失敗を恐れず、新しいことにチャレンジしていきます。
九年生	<p>【計画性を持ち、主体的に取り組む】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○目標達成に向けて年間を通した見通しを持たせ、計画的に学習が進められるよう支援します。 ○家庭学習の推進などから、自ら課題を見つけて目標を設定し取り組むことができる力を育てます。 ○すべての授業に能動的に参加することで、新たな学びを得ようとする生涯学習の素地をつくります。 	<p>【最上級生として応援される学年に】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○9年生だからこそ生活の基盤を大切に、生活リズムを整えることや時間を守ることを始め、当たり前のことを崩させません。 ○日野学園の顔として、校内外問わずルールとマナーを徹底させ、卒業後も社会に通用する規範意識を身に付けさせます。 ○最上級学年として、学園全体に目を向けて後輩たちを引っ張り、自分たちの行動により信頼される集団を目指します。
後期課程五組	<p>【基礎基本の学力の定着と表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の実態を考慮し、漢字や計算などの生活に即した学習に重点を置き、自ら学習しようとする機会を増やします。 ○「聞く」「話す」「文章を書く」「文章を読む」活動を多く取り入れ、自分の気持ちを表現するための基礎を培います。 	<p>【将来の社会参加・自立に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会の一員として生活するために必要な「あいさつや返事」、「整理整頓」、「報告・連絡・相談」する力を養います。 ○生活単元学習(行事の事前・事後学習)や作業学習(清掃作業・事務作業・製作活動)で、人間関係の育成や相互意識の向上を図り、達成感や、自他に感謝する気持ちを養います。

5月の行事予定

1	金	開校記念日（休業日）	16	土	
2	土		17	日	
3	日	憲法記念日	18	月	内科 2
4	月	みどりの日	19	火	委員会活動 4 聴力 1235 前期 5
5	火	こどもの日	20	水	全校朝礼 耳鼻科 89 いちよん活動
6	水	休日	21	木	音楽鑑賞 8 内科 6 歩行者シミュレーター1
7	木	安全指導日 宿泊前健診 7	22	金	眼科 7 後期 5
8	金	腎臓検診 眼科 34 自転車教室 3	23	土	学校公開 引き取り訓練 水道キャラバン 4
9	土		24	日	
10	日		25	月	
11	月	眼科 8 常任委員会 5-9	26	火	内科 1 前期 5 校外学習 4
12	火	磐梯移動教室 7 4 5 6 活動	27	水	耳鼻科 123 前期 5 腎臓検診 2次
13	水	磐梯移動教室 7 耳鼻科 456	28	木	
14	木	磐梯移動教室 7 内科 3 校外学習 2	29	金	校外学習 3
15	金	中央委員会 眼科 56 音楽鑑賞 5	30	土	

※ 夜間等電話対応委託：5月1日（金）17時から5月7日（木）8時まで休止となります。
上記以外の夜間等（夜 18:30-朝 8:00）においては、委託先 TEL 03-4330-9385（18:30-8:00、
水曜日 17:30-8:00）へお願いいたします。教職員の業務負担軽減の取組に御協力ください。

